

アザーンの意味

アザーンにはイスラームの教えが詰まっています。イスラームのすべてがその上に成り立つ、2つの証言の言葉を含んでいます。その2つとは、アッラーのみを崇拝することを意味する証言、アッラーの外に神はなし《ラーイラーハイッララー》と、アッラーの使徒(祝福と平安あれ)のもたらした教えに基づいて崇拝することを証言する、ムハンマドはアッラーの使徒である(祝福と平安あれ)《ムハンマドゥンラサールラー》との証言です。そしてアザーンのなかには、アッラーの許には、この世に優るより良いものがある、と思ひ出させる呼びかけがあります。だからこそアッラーの許で最も偉大な善行である礼拝へと呼ぶのです。



最も栄誉ある役割

アザーンを行うことは最も素晴らしい役割の一つです。礼拝告知者は至高なるアッラーから偉大な報奨を得ます。預言者の言行録のなかには、ムアズィン(礼拝の告知者)の徳について語られているものがあります。その中には、人々は復活の日に、礼拝告知者たちの首の長さによって彼らを知るようになる、というものです。(解釈に諸説ある。アラブ人は、偉い立場の人を、首が長いと形容することがあったようで、復活の日に礼拝告知者は他の者たちよりも位階が高められると理解される。)



齋戒者にとってのアザーン

ムスリムが齋戒(飲食、性行為などを決まった時間断つこと)を意図したなら、ファジュル(日の出前)のアザーンを聞いたときから、アッラーの命じたとおりに控えるべきことを控え、マグリブ(日没)のアザーンを聞いたら齋戒を終えます。



アザーン (礼拝の告知)

24

マッカのハラームマ
スジド(カアバ神殿
のある礼拝所)の礼
拝告知者の数

400

万人
世界中の礼拝告知
者のおよその数

15

アザーンの語
句の数



アザーンの唱え方、音程の数。ムアズィンたちのアザーンの唱え方は様々です。アザーンを聴いてみましょう。

8

アザーンとは、ムスリムたちを礼拝へと呼びかける告知のことです。毎日、1日5回の義務の礼拝開始時間にアザーンを行います。ムアズィンと呼ばれる礼拝告知者は、ミナレットやマスジドの屋上などの高い位置から呼びかけを行っていました。